

※ 受理警察署	※ 欄は記載不要(以下同じ)	署
※ 受理番号	受理年月日	年 月 日

服装届出書

警備業法第16条第2項の規定により届出をします。

届出日を記載

令和●年 ●月 ●日

京都府公安委員会 殿

届出者の氏名又は名称及び住所

フリガナはカタカナで記入し、濁点は1マスに記入する。姓と名は1マス空ける。なお、株式会社は(KK)、有限会社は(コウ)と略記する。

京都市○○区△△町1番地1
 □□警備保障株式会社
 代表取締役 都 太郎

(フリガナ) 氏名又は名称	シカクシカクケイヒ、ホシヨウ(KK)		個人営業の場合は業者氏名、法人の場合は法人名称を記載
	□□警備保障株式会社		
認定をした公安委員会の名称	京都府公安委員会		
認定の番号	6 1 0 0 0 ● ● ●		
服装	色	型 式	
		別紙のとおり	
	服装、標章の欄が小さいために記載が難しい場合は、別紙に記載する。		
標章	位置	型 式	
		別紙のとおり	
当該服装を用いて行う警備業務の内容		別紙のとおり	

記載要領

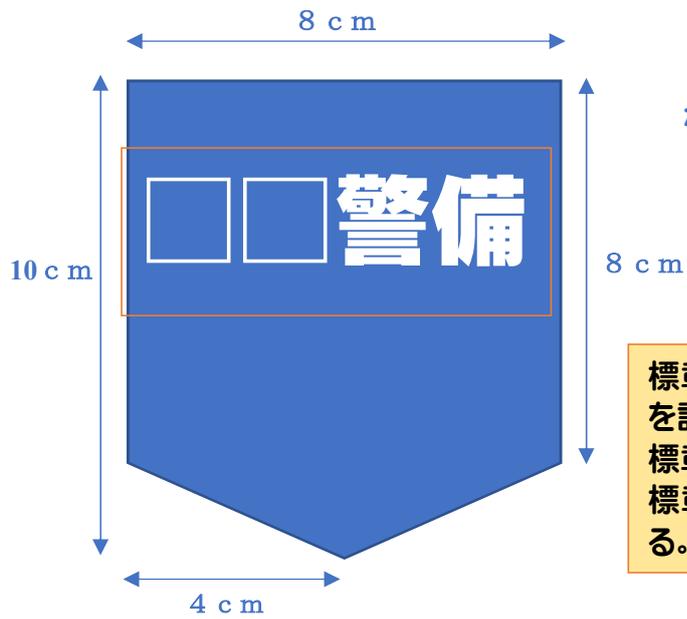
- ※印欄には、記載しないこと。
- 「服装」欄には、服装の種類ごとに記載すること。
- 「型式」欄には、図示して記載するものとし、標章については、その大きさを明示すること。
- 「当該服装を用いて行う警備業務の内容」欄には、当該警備業務の具体的な内容及び当該警備業務が海上に及ぶ場合にあってはその旨を記載すること。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

別紙 2

胸部標章（原寸大）



標章の面積

$$(10 + 8) \div 2 \times 8 = 72\text{cm}^2$$

標章の図（原寸大）及び各部分の寸法を記載する。
標章図は現物のコピーでも可。
標章の面積及び計算式面積を記載する。（面積60cm²以上であること）

上腕部標章（原寸大）

※省略

胸部標章と同様に記載する。

夏用男子制服 (1号制服)

側 面

服装を着用した警備員の全身側面の写真

(無背景、カラー、縦12cm×横8cm)

※横向の貼り付けも可能

正 面

服装を着用した警備員の全身正面の写真

(無背景、カラー、縦12cm×横8cm)

※横向の貼り付けも可能。

